

自動ねじれ測定装置



概要

孔内傾斜計に用いるケーシングパイプはねじれが発生し、深度が深くなるほどねじれが累積されます。

正確な孔内傾斜を計測するためにはケーシングパイプのねじれを補正する必要があります。

本ねじれ測定装置は、あらかじめデータ収録装置に測定深度、測定間隔等を入力することで設定された深度までケーシングパイプのねじれを自動測定できる装置です。

測定データは、プリンターの他 SD カードに自動収録されます。また、測定中にリアルタイムにデータを表示します。

仕様

●システム全体	
測定範囲	方位角度 0~360°
分解能	0.01°
測定可能深度	150m
*測定条件……ケーシング内及び帯磁性物質等の影響がなく地磁気が乱れていない	
●プローブ	
寸法	φ34(D)×740(L)mm
重量	約 2.7kg
●データ収録装置	
寸法	250×400×200mm
電源	DC12V
記録メディア	SD カード*
プリンター	専用シリアルプリンター
●ウインチ	
寸法	460×340×350mm(本体のみ)
重量	約 19.6kg(本体のみ。ケーブル 160m 含む)
ケーブル	検層用ウレタン被覆ケーブル 160m
電源	DC12V
●シーブ(スタンド含む)	
寸法	1000×1700×1400mm(組立時)
出力	オープンコレクタ出力 2000 パルス/m

特長

- ◆ 小型、軽量で持ち運びが容易です。
- ◆ 3 軸磁気センサーで高精度にケーシングのねじれ計測ができます。
- ◆ 測定操作は、タッチパネル方式で操作はいたって簡単です。
- ◆ 測定データは、プリンターとメモリーカードに自動記録されます。
- ◆ Glog-QT で簡単にねじれ補正ができます。